

川村ひろあき活動レポート

2017.08.11 Vol.144

川村ひろあき事務所：千葉市花見川区花島町480-6

◎はじめに．．．

また今年も暑い日が続いておりますが、如何お過ごしでしょうか。

残暑お見舞いを申し上げますとともに、日頃より絶大なるご支援・ご協力を賜っておりますことに心より厚く御礼申し上げます。

また5月の千葉市長選挙、7月の東京都議会議員選挙では大変お世話になり、ありがとうございました。応援させていただいた皆様全員を当選させることはできませんでしたが、一定の成果を得られたものと感じております。

ただ今回の選挙結果を鑑みると、今後、政治は地方がリードし、地方から大きく変わっていくのではないかと感じました。市民目線を大切に、豊かさを次の世代に引き継いでいく未来志向の政治を志していこうと思います。これからもご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



尾崎正直高知県知事と共に

◎年齢階級別一人当たりの医療費と介護費

昨年、平成28年度の千葉市における年齢階級別一人当たりの医療費（国民健康保険・後期高齢者医療）と介護費（介護保険）は右記のとおりです。

昨年度末である本年3月末現在、国民健康保険対象者は約22万人。後期高齢者医療制度対象者は約11万人で、国民健康保険対象者の割合は1割負担者が8.8%。2割負担者が13.0%。3割負担者が78.2%。後期高齢者医療制度対象者の割合は1割負担者が90.4%。2割負担者が9.6%となっています。

また介護保険については給付対象者が約4万人で、その割合は1割負担者が86.4%。2割負担者が5,355人13.6%となっております。

医療費も介護費も年齢階級が上がるごとに増加し、特に介護費は85歳以上になると大幅に増加して医療費を超え、90歳以上は100万円を超えた金額となります。

平成28年度の千葉市決算では医療費は国民健康保険給付額が540億円。後期高齢者医療制度給付額が716億円で計1,256億円。介護費は介護保険給付額が540億円となる見通しです。超高齢社会を迎え、医療費、介護費の増加は避けられないものこのように費用が歳出の大きな割合を占めていくは間違いありません。

今後これらの財源確保が大きな課題であり、大変な事態だと思っております。

◎年齢階級別一人当たりの医療費（単位：万円）

年齢階級	自己負担額	給付費	医療費(合計)
0歳～5歳	3.9	15.4	19.3
6歳～64歳	6.3	14.5	20.8
65歳～69歳	12.7	29.4	42.1
70歳～74歳	11.1	41.7	52.8
75歳以上	6.7	68.1	74.8

◎年齢階級別一人当たりの介護費（単位：万円）

年齢階級	自己負担額	給付費	介護費(合計)
40歳～64歳	0.03	0.34	0.37
65歳～69歳	0.28	3.63	3.91
70歳～74歳	0.60	7.14	7.74
75歳～79歳	1.35	13.95	15.30
80歳～84歳	3.52	32.84	36.36
85歳～89歳	8.72	73.86	82.57
90歳～94歳	16.01	134.87	150.88
95歳以上	23.69	210.09	233.79

◎平成29年第2回定例会の一般質問について。（ご報告）

平成29年第2回定例会は6月26日に開会し、補正予算と千葉市空き家条例の全部改正や千葉市公民館設置管理条例の一部改正をはじめとした市長提出の11議案と議員提出の発議を審議し、7月13日に閉会しました。

またこの定例会でも、一般質問を行いました。項目は右記のとおりです。

1点目の東幕張土地区画整理事業では、来年4月オープン予定の暫定駅前広場整備の進捗状況や本駅前広場整備

における課題、区画整理未施工地区（幕張東小学校周辺）における都市計画道路幕張本郷松波線の着工時期などについてお尋ねし、来年4月に暫定駅前広場供用後、本駅前広場を平成34年度末（平成35年3月末）までに完成するよう求めると共に、課題となっているバス会社の移転先の確保を求めました。また区画整理未施工地区の幕張本郷松波線については区画整理事業で整備すると事業着手が20年以上先になることから区画整理事業から引き離し、道路事業や街路事業で整備するよう求めました。

2点目の検見川稲毛土地区画整理事業では、都市計画道路検見川町花園町線の整備、旧中学校用地と公園用地の交換などについてお尋ねし、検見川町花園町線の整備では大野ぶとん店前交差点部の改良を含め安全な通学路として早急に整備するよう求めると共に、用地交換に際して町境界（区境）を明確なものにするよう求めました。

3点目の高齢者福祉のうち、高齢者住宅では、本市における高齢者の住宅の状況などについてお尋ねし、高齢者施設の整備を求めると共に、高齢者が住み慣れた地域で安心して住み続けられるような支援体制の整備なども進めていくよう要望しました。

次の高齢者の交通手段の確保では、市内高齢者の運転免許の自主返納の状況やその代替交通手段などについてお尋ねし、高齢者がいつまでも安心して住み慣れた地域で暮らしていけるような施策展開を求めると共に、千葉県警察、民間バス事業者、福祉事業者等とも連携を取りながら複合的に施策を展開するよう求めました。

最後の生活支援コーディネーターでは、生活支援コーディネーターの現状と課題、地域での役割などについてお尋ねし、生活支援コーディネーターが「地域の支え役」として存分に力を発揮することができるよう求めると共に、行政・あんしんケアセンター、社会福祉協議会、生活支援コーディネーターが三位一体となって地域づくりに取り組み、地域共生社会の実現を目指していくよう要望しました。

今後とも千葉市が抱えている様々な課題・問題等の解決に全力で取り組んでいこうと思います。是非、ご協力・ご支援のほどお願い申し上げます。

平成29年第2回定例会

7月10日（月）

10:30～11:30

◎一般質問通告項目

- 1 東幕張土地区画整理事業について
- 2 検見川・稲毛土地区画整理事業について
- 3 高齢者福祉について
 - (1) 高齢者住宅について
 - (2) 高齢者の交通手段の確保について
 - (3) 生活支援コーディネーターについて

◎川村ひろあき事務所

※市政に関するご相談・ご意見・ご提案などお気軽にご連絡下さい。

〒262-0042

千葉市花見川区花島町480-6

TEL: 043-250-1021

FAX: 043-250-0071